

名古屋シンフォニア管弦楽団

第74回定期演奏会

Nagoya Sinfonia Orchestra The 74th Regular Concert

コープランド：エル・サロン・メヒコ

Copland: El Salón México

ガーシュイン：パリのアメリカ人

Gershwin: An American in Paris

ドヴォルザーク：

交響曲第9番「新世界より」

Dvořák: Symphony No. 9 "From the New World"



指揮 田久保 裕一

Conductor: Yuichi TAKUBO

2019年1月6日(日)

開場13:15 開演13:45

東海市芸術劇場 大ホール

Tokai City Arts Theatre

(名鉄「太田川」駅 南口直結 コウナル東海 4階)

全席自由 1,500円

チケットお取り扱い

●チケットぴあ

TEL: 0570-02-9999 (Pコード: 130-837) URL: <http://pia.jp/>
お近くのチケットぴあスポット、またはセブンイレブンなどでもお買い求めいただけます。

●愛知芸術文化センター プレイガイド

TEL: 052-972-0430 URL: <http://playguide.jp/>

お問い合わせ

TEL: 090-4198-4421 (PM7:00からPM9:00まで)
<http://www.nagoya-sinfonia.jp> (ホームページ)
<http://www.facebook.com/nagoyasinfonia> (Facebook)

主催：名古屋シンフォニア管弦楽団

後援：愛知県、名古屋市教育委員会、東海市、東海市教育委員会、中日新聞社

託児サービスのご案内



お子様1名につき
1,000円
未就学児童(満1歳以上)対象
要事前予約

お申込み
ポピンスサービス名古屋
TEL: 052-541-2100
2018年12月20日(木)まで受付
土・日・祝をのぞく AM9:00~PM5:30

就学前のお子様連れでのご入場は
お断りいたします。

指揮 田久保 裕一 たくぼ ゆういち

東京学芸大学音楽科卒業。指揮を伊藤栄一、伴 有雄、汐澤安彦、秋山和慶の各氏に師事、またチェロ、室内楽を黒川 健氏に師事。
1980年～1992年まで12年間、千葉県習志野市にて小中学校の音楽教師を務める。1992年に退職しプロの指揮者に転向。
1992年～1993年、スイス・ルガノにおいて、リヒャルト・シューマッヒャー氏に、ウィーンにてウィーン国立音楽大学のカール・エスターライヒター教授、湯浅勇治氏、およびザルツブルグ・モーツァルトウム音楽院のハンス・グラーフ教授に師事。
1994年11月、ルーマニア・ブラショフ市で開催された第4回「ディヌ・ニコレスク」国際指揮者コンクールにてグランプリ、審査員特別賞と聴衆特別賞を受賞。その後海外での活動を開始。

2002年8月、中国内蒙古自治区の呼和浩特にて内蒙古民族歌舞劇院交響楽団を指導。同団演奏会にて大成功を収める。多大な功績を認められ「名誉客演指揮者」の称号を受ける。その後も定期的に訪中し、同交響楽団や芸術大学、師範大学のオーケストラの指導を続けている。

2010年3月、ウィーン楽友協会大ホール「第九演奏会」にて、ベートーヴェン生誕240年記念オーケストラ、合唱団を指揮し成功を収める。2011年9月11日にはニューヨークのリバーサイド大聖堂において、東日本大震災と9.11の追悼演奏会を開催。モーツァルトのレクイエムを指揮し、現地からの絶大な賞賛を受ける。また2013年12月5日のモーツァルトの命日に行われた注目の追悼演奏会で、ウィーンのシュテファン大聖堂にてモーツァルトのレクイエムを指揮し、満席の信者、聴衆とともに没後222周年のモーツァルトに祈りを捧げた。

2016年11月にはウィーンの楽友協会大ホールでジャパン・フェスティバルオーケストラを指揮。マーラーの「巨人」、近藤嘉宏氏とベートーヴェンのピアノ協奏曲「皇帝」を指揮し満員の聴衆から喝采を浴びた。

1000人のチェロコンサートでは、2010年（広島）に続き2015年（仙台）と指揮を務めた。そのほか震災被災地支援演奏や追悼演奏などにも多数参加している。これまでに、国内の主要オーケストラを指揮。また全国のアマチュアオーケストラや合唱団の育成にも尽力。エネルギーで熱い人柄で、行く先々で音楽ファンをひき、地域文化の活性化に一役買っている。

近年は全国各地で指揮法講座も数多く開催し、ライフワークとなっている。ジャパンタイム社から発売された合唱指揮法DVD「指揮のABC」は大好評で再版が続いている。7月2日に第二弾「田久保先生の熱血指揮クリニック」が発売された。今後は吹奏楽（合奏）指揮法のDVDを発売する予定。日本指揮者協会幹事。

ブログ：田久保裕一のミュージックブラザ ホームページ：<http://www.musicinfo.com/takubo/>

曲紹介

コーブランド：エル・サロン・メヒコ

このタイトルの意味は「メキシコのダンスホール」。アメリカの作曲家コーブランドは、そこで感じた異国情緒をこの曲の中に凝縮しました。めまぐるしく変わるリズムに乗って、様々なシーンが明るい曲調で展開していきます。

ガーシュイン：パリのアメリカ人

ガーシュインもアメリカの有名な作曲家ですが、彼がこの曲を作った90年前もパリは憧れの地だったのでしょうか。都会の喧騒の中でドキドキしながら心弾むアメリカ人を描いたこの音楽、ジャズのテイストも加わり、楽しさに溢れています。

ドヴォルザーク：交響曲第9番

言わずと知れた名曲。2楽章冒頭のメロディーは「下校の音楽」でも有名ですね。アメリカの音楽院に校長として招かれたドヴォルザークがニューヨークで作曲したことから、「新世界より」というタイトルが付いています。チェコ人の彼が、アメリカの民族音楽に魅惑されながらも、故郷のバヘミアを想う気持ちが色濃く表れています。

名古屋シンフォニア管弦楽団について

1982年に愛知県内のアマチュア音楽家有志によって結成され、年2回の定期演奏会を続け、2017年に35周年の節目の年を迎えました。名古屋を拠点とするアマチュアオーケストラとしては老練の部類に入り、2003年には愛知県芸術選奨を受賞しました。現在では、結成当時のメンバーから新社会人に至るまで、年齢も職業も様々な80名以上が集う大所帯となりました。

定期演奏会では、聴れた名曲や難曲、大編成の曲目にも積極的に挑戦する特色ある選曲を心がけ、練習では指揮者をはじめ経験豊富なプロの先生方からの熱心な指導の下、楽しくかつ真摯に音楽に取り組んでいます。私たちが演奏を楽しむだけでなく、お客様にも一緒に楽しんでいただけるような演奏会を目指して活動しています。



第35回記念定期演奏会

© SAJI HIDEYASU (ALTERNA CREATES)

団員募集・公開練習のお知らせ

当楽団は、私達と一緒に楽しく活動する仲間を募集しております（面談等有り）。募集パートなどはホームページにてご確認の上、お問い合わせください。見学希望は随時受け付けておりますが、公開練習日（予約制）を設けております。ご興味のある方は、お友達、ご家族などお誘いあわせの上お気軽にお越しください。ただし、小さなお子様同伴でのご入場はご遠慮ください。

公開練習日

2018年11月4日（日） 13:00～16:30（入場無料）
場所：名古屋音楽プラザ（金山）5階 合奏場
トレーナー：田久保 裕一（本番指揮）
ご予約は公開練習日の3日前迄に下記問い合わせ先まで

お問い合わせ

E-mail ◆【入団に関するお問い合わせ】 nyuudan-madoguchi@nagoya-sinfonia.jp
【公開練習に関するお問い合わせ・ご予約】 kengaku@nagoya-sinfonia.jp
U R L ◆【ホームページ】 <http://www.nagoya-sinfonia.jp>
【facebook】 <http://www.facebook.com/nagoyasinfonia>
T E L ◆ 090-4198-4421（PM7:00からPM9:00まで）

会場アクセス

東海市芸術劇場 大ホール

愛知県東海市大田町下田137番地 ユウナル東海 4階
<https://www.tokai-arts.jp/>

電車でお越しの方

名鉄名古屋駅から
中部国際空港・河和・内海方面の「特急」で約15分。
名鉄「太田川」駅下車、南口直結。

お車でお越しの方

西知多産業道路をご利用の場合は
「加家IC」または「横須賀IC」より約2km（約5分）。
知多半島道路をご利用の場合は
「大府東海IC」より国道155号線で約5km（約10分）。
駐車場は、劇場地下駐車場（140台）をご利用ください。